

金商生の 朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま記載しました。)

魔女の宅急便/角野栄子作

この本は、映画にもなっていますが、映画とはちがう登場人物が出てきたりちがったストーリーだったり、映画をみたことのある人でも楽しめます。(3年女子)

死にたいけどトッポッキは食べたい/ペク・セヒ著

先生と著者のやりとりで自分も共感する部分が多くて、自分だけじゃないんだな～と思った。(3年女子)

家族喰い/小野一光著

実際にあった話(事件)を基に書かれた作品。被害者・加害者は30人を超え、戸籍も変わることがあって最初は人間関係が難しく混乱することもあるが、なかなかおもしろいです。読んだ人たちは皆、恐ろしすぎてやめようかと思ったと口をそろえて言うのだとか…(3年女子)

手紙屋/喜多川泰著

大学4年生の主人公は将来について就職について…たくさん悩みを抱えています。そんな中手紙屋と出会い、文通を通じて人生において大切なことをたくさん教わります。ぜひ読んで素敵な言葉を見つけてください。(2年女子)

かがみの孤城/辻村深月著

この本は、現在でつらい思いをしている7人の子供が、鏡の世界では”助け合えるんだ”と自分たちの絆と想いの物語です。7人それぞれの想いがぶつかり、協力し合い、とても感動できる本です。ぜひ読んでみてください。(2年女子)

70年分の夏を君に捧ぐ/櫻井千姫著

この作品は、2015年の高2・白百合と、1945年終戦直前の広島に住む少女・千寿が70年の時を超えて不思議な体験をしていくお話です。

私は、原爆が落とされた時の表現が読み終えた今でも忘れられません。被爆者の様子や、全身に火傷を負い、必死に水を求める描写がやけにリアルでした。この作品を読むことで、きっと授業や教科書で学ぶより、リアルに世間一般からの目線ではなく、当事者目線で戦争や原爆について考えられると思います。(2年女子)

涙/乃南アサ著

この本は、ある事件の容疑者で婚約者が理由もいわずきえてしまった。真実を知るため、彼のゆくえを追う主人公のお話です。考えもしない真実に驚きます。(1年女子)

”文学少女”と死にたがりの道化(ピエロ)/ 野村美月著

この本のおすすめポイントは、

- ・入りがコメディで、読み進めやすいこと
- ・有名は文豪の作品が出てくること
- ・ミステリーなので自分も一緒に謎ときができることです。

朝読書以外でもおすすめなので、まずはこの1巻から読んでみてください。(2年女子)

小説映画ドラえもん「のび太の月面探査記」/ 辻村深月著

この本は、映画の脚本の辻村さんが書き下ろし、小説化したもので、ドラえもんとのび太たちが、昔信じられていた「異説」の世界で、「カグヤ星」に住む「エスパル」という超能力を持つ種族のルカたちを救う物語です。映像のときとは違う話で、ドラえもんたちの冒険を見てみよう。(1年男子)

クロスワード お詫びと訂正

前号「クロスワード」の解答部分に誤りがありました。(下記に訂正部分)訂正版解答用紙が図書館にあるので、ぜひ挑戦してください。

×切:12/7(月)



エ	ス	ク	タ	コ
---	---	---	---	---

① _____

サ	イ	セ	オ	ソ
---	---	---	---	---

② _____

シ	ケ	カ	ウ	ア	キ
---	---	---	---	---	---

③ _____

①②③はすべて作家の名前になります。

3人にはある共通点があります。それは何でしょうか? 答え _____

